

サポセン

今月の内容

- ◇お知らせ
- ◇助成金情報
- ◇イベント情報
- ◇ボランティア募集
- ◇イベント報告



発行日 2026.2.1
発行 高知市市民活動サポートセンター
企画・編集 認定特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議
〒780-0862 高知市鷹匠町2丁目1-43号
高知市たかじょう庁舎2階
高知市市民活動サポートセンター
月～金/10:00～21:00 土/10:00～18:00
日・祝・年末年始/休み
TEL: 088-820-1540 / FAX: 088-820-1665
E-mail: info@shiminkaigi.org
https://kochi-saposen.net/



2月まちづくりトークcafé

地域資源調査と市民科学のススメ —高知における学問の社会実装事例から—

まちづくりを進める際に、地域資源を調べることは、住民が地域を知り、地域に根差した住民の主体的活動の支えとなります。

でも「資源調査って難しい」と思う方も多いかと思います。

その際に、研究者と市民が一緒になって地域を調べる

「市民科学」という手法があります。

動植物や歴史文化、景観など高知での社会実装事例を紹介します。

2026.2.27 (金)

午後6時30分～午後8時30分

高知市市民活動サポートセンター 大会議室



参加費無料
要申し込み



ゲストスピーカー
楠瀬 慶太さん

元新聞記者、高知工業高等専門学校
ソーシャルデザイン工学科准教授

土佐の「おきゃく」2026 ×飲みもって食べもって「寄付ぎふと」

協力店舗大募集!!

飲みもって食べもって「寄付ぎふと」とは、飲んで・食べて・楽しみながら、

子育て支援や環境保全等の地域課題を知ってもらうとともに、

飲食代の一部を課題解決に取り組む団体に寄付する仕組みです。

ご協力いただくことで「多店舗とは違う強み」「イメージアップ」

「地域活性化への貢献」と言った効果が期待できます。

ぜひ、ご協力ください!!!

実施期間：2026年3月1日(日)～3月31日(火)

募集締切：2月13日(金)

詳しくは公式HPまで!!

<https://kochi-saposen.net/1210417>



★お問い合わせは、高知市市民活動サポートセンターまで★

1 / サポセン2月号

★紙面の都合により、必要最低限な情報のみを抜粋しています。詳細につきましては各団体のホームページをご覧ください。直接お問い合わせ下さい。

助成金情報

ソーレえいど事業

男女共同参画社会の実現に向けて、団体やグループが行う活動や研究を助成します！

男性と子どもの生活力アップ、女性の就労や働き続けることへの支援、ワーク・ライフ・バランスなど、男女共同参画を進める事業をしてみませんか。企画や書類作成についても、お気軽にご相談ください。

【応募締切】

2026年2月28日（日）17時必着

【助成金額】

上限 20 万円（対象経費の 10 分の 8）

【応募資格】

下記すべてを充たす団体等であること

- ・県内を拠点として活動している団体
- ・事業を確実に実施できる体制等を備え、運営、実施、報告まで責任を持って行える団体等
- ・男女共同参画社会の実現に資する活動を行おうとする団体等

ほか（詳細は HP をご確認ください）

【助成期間】

2026 年 4 月 1 日～2027 年 2 月 28 日

【応募方法】

ソーレ HP から実施要項をご確認の上、申請書をソーレまで郵送、メール送信またはご持参ください。

<https://www.sole-kochi.or.jp/info/dtl.php?ID=2217&routekbn=S>

<応募・お問合せ先>

- ▼こうち男女共同参画センター「ソーレ」
- ▼〒780-0935 高知市旭町 3 丁目 115 番地
- ▼TEL : 088-873-9100
- ▼FAX : 088-873-9292
- ▼E-mail : sole@sole-kochi.or.jp

D&I 基金

本基金は、多様な個性を尊重し共生していく D&I 社会の考え方を広げることを目的としております。

高校生までの子どもたちを対象に、多様性とインクルーシブな視点の獲得を目指す先駆的な活動を行う非営利組織への資金的支援を実施するものです。

（注）D&Iとは、ダイバーシティ&インクルージョンの略です。

【応募締切】

2026 年 2 月 13 日（金）17 : 00

【助成金額】

上限 100 万円



【助成対象団体】

NPO 法人、一般社団法人、社会福祉法人、公益法人などの非営利組織（法人格の有無は問いません、任意団体も可）

【助成対象事業】

高校生までの子どもたちを対象に、多様性とインクルーシブな視点の獲得を目指す先駆的な活動を支援することを目的とします。

多様な立場・価値観を持つ人とのふれあいや、「相手も自分も大切にすること」を学べる場づくり・環境づくり・人づくり等を支援いたします。

- ①排除されがちな子どもたちを社会に包含するための取り組み
- ②マイノリティのエンパワメントにとどまらず、マジョリティの意識と行動の変容を促し、インクルージョンを実現する取り組み

【助成期間】

2026 年 4 月～2027 年 3 月末



問合せ QR

【申込方法】

インターネット上からお申込みいただけます。

詳しくは HP をご確認ください。

<https://www.public.or.jp/project/f0171>

<応募・お問合せ先>

▼公益財団法人パブリックリソース財団

応募に関してのお問い合わせは、お問い合わせフォームからお問い合わせください。

お問い合わせは 2026 年 2 月 13 日（金）10:00 まで受付しております。

地域福祉振興助成

この助成は、障がい者等を支援する福祉活動やボランティア活動に対する助成を通じて優しく住みやすい地域社会の創造に資することを目的とします。

【応募締切】

2026 年 2 月 19 日（木）

【助成金額】

総額 6,000 万円



【助成対象団体】

障がい者等を支援する福祉活動、ボランティア活動に取り組む団体・グループ

* 法人格の有無、活動の期間は問いませんが、個人でのお申し込みはできません

【助成対象事業】

○物品購入

- ・内容：備品などの購入
- ・助成金額：1件当たりの上限額 100 万円
- ・助成率：助成対象費用の 80%以内

○企画・広報

- ・内容：講演会、講習会、イベント、出版等
- ・助成金額：1件当たりの上限額 100 万円
- ・助成率：助成対象費用の 80%以内

○項目：工事

- ・内容：新設工事、改修工事
- ・助成金額：1件当たりの上限額 150 万円
- ・助成率：助成対象費用の 80%以内

○項目：車両購入

- ・内容：車両の購入
- ・助成金額：1件当たりの上限額 200 万円

【助成期間】

2026 年 9 月 1 日～2027 年 8 月 31 日

【申込方法】

WEB よりお申し込みください。

https://kiguchi.or.jp/jyoseijigyou/jyosei_program/



<応募・お問合せ先>

- ▼公益財団法人木口福祉財団
- ▼〒659-0051 兵庫県芦屋市呉川町 14-10
- ▼TEL：0797-21-5150
- ▼FAX：0797-35-4500
- ▼E-mail：josei@kiguchi.or.jp

子どもの未来助成事業

社会的養護を必要とする困難を抱えた子供たちに対し、心身の成長と自立の支援を行い、これをもって子供たちの健全な育成に寄与するという目的のために、2026 年度 子供の未来助成事業の募集を行います。

【応募締切】

2026 年 2 月 27 日（金）17 時

【助成金額】

上限 100 万円（総額 1,500 万円）



【助成対象団体】

児童養護施設ほかの社会的養護関連施設、及び児童福祉の向上を目的とする事業を行う公益法人、社会福祉法人、特定非営利活動法人

【助成対象事業】

- ・国内の児童養護施設や社会的養護関連施設の運営
- ・社会的養護を必要とする困難を抱えた子供たちに対する心身の成長と自立の支援。

【申込方法】

ウェブ上からフォームよりお申し込みください。郵送での応募には対応しておりません。

<https://hadafoundation.com/promotion-services/>

<応募・お問合せ先>

- ▼公益財団法人葉田財団 事務局
- 担当 井端・大窪
- ▼〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 16F
- ▼TEL：03-6262-9902
- ▼E-Mail：info@hadafoundation.com

杉浦地域医療振興助成

超高齢社会の一層の進展、人生 100 年時代にあつて、「地域包括ケアの実現」とともに「健康寿命の延伸」が課題となっています。

医師、薬剤師、看護師等の医療従事者、及び介護福祉従事者等の多職種が連携して、「地域包括ケアの実現」「健康寿命の延伸」の推進に寄与する研究を助成します。

【応募締切】

2026 年 2 月 28 日（土）

【助成金額】

上限 50 万円（総額 250 万円）



【応募資格】

日本国内で活動する個人又は団体、とりわけ、高齢者人口が急激に増加している都市で地域医療従事者等として実際に業務を行っている多職種の皆様

【選考対象】

「地域包括ケアの実現」「健康寿命の延伸」に関する住民参加型の活動で、既に行っている、又はこれから行おうとしているものを対象とします。

多職種協働の範囲としては、保健・医療・福祉等の従事者間のものに限らず、行政、非営利団体、企業等との連携も可とします。

本財団として期待する活動例は、特に高齢者人口が急激に増加する都市部での在宅医療に関する活動、介護予防などの連携に関する活動、在宅患者の医薬品の適正使用に対応する連携に関する活動、一般の方に広く参加をいただける活動等です。

講演会、ワークショップ等の開催等、実際の連携活動の推進をしていること等を期待しています。

【研究分野について】

助成は、活動分野だけでなく「研究分野」もあります。詳細は、財団ウェブサイトをご覧ください。

【助成期間】

2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日

【申込方法】

応募書類を HP からダウンロード・入力し、応募フォームから申請してください。

<https://sugi-zaidan.jp/smf/reward-new/>

<応募・お問合せ先>

- ▼公益財団法人 杉浦記念財団
- ▼〒474-0011 愛知県大府市横根町新江 62 番地の 1
- ▼TEL : 0562-45-2731
- ▼FAX : 0562-45-2732
- ▼E-mail : prize@sugi-zaidan.jp

地域支援活動団体に対する 奨励金交付事業

地域支援活動団体、主に公益法人、市民団体、高校・大学のサークル等の活動団体に対し、奨励金を贈り、地域支援活動の増進に寄与することを目的とする。

【応募締切】

2026 年 2 月 28 日（土）

【助成金額】

一団体一律 10 万円（総額 2,500 万円）

【助成対象団体】

- ・福祉・医療などの地域支援活動団体（公益法人、市民団体、高校・大学のサークル等）
※法人格の有無は問わない
- ・地域支援活動実績 3 年以上の団体
- ・営業活動や営利を目的としない団体



【申込方法】

HP から申込書をダウンロードの、記入の上、申込フォームからお申し込みください。

https://npo-tsuruha.jp/07_bounty.html

申込書以外の添付ファイルがメールで提出できない時は、郵送にて受け付けます。下記住所までお送りください。

<応募・お問合せ先>

- お問い合わせはメールでお願いします。
- ▼NPO 法人 ツルハ医療・介護サービス協会
- ▼〒065-0024 札幌市東区北 24 条東 20 丁目 1-21
- 株式会社ツルハホールディングス内 NPO 法人 ツルハ医療・介護サービス協会 奨励金交付事業係
- ▼E-mail : syakaikouken@npo-tsuruha.jp

じりつチャレンジ基金

じりつチャレンジ基金は、企業や団体に所属する若い世代のビジネスパーソンの、個人による、未来創発につながる自発的な学びのチャレンジ＝「じりつチャレンジ」で、且つ、本気度が高く、斬新な学びのチャレンジ活動を金銭面から応援します。

【応募締切】

2026 年 3 月 16 日（月）17:00



【応募資格】

- ・2026 年 7 月 1 日時点で年齢が 40 歳以下
- ・日本に事務所がある法人に勤務する個人
- ・勤務先の上長からの推薦があること
- ・募集要項の「10. 受賞者に求められる義務・条件」に同意すること

【顕彰内容】

副賞金額最大 100 万円（総額 900 万円）

- ・じりつチャレンジ 30 副賞 30 万円
（目安：予算規模 30 万円以上の計画）
- ・じりつチャレンジ 50 副賞 50 万円
（目安：予算規模 50 万円以上の計画）
- ・じりつチャレンジ 70 副賞 70 万円
（目安：予算規模 70 万円以上の計画）
- ・じりつチャレンジ 100 副賞 100 万円（目安：予算規模 100 万円以上の計画）

【申込方法】

助成電子申請システム「Graain」から応募用紙をご提出ください。詳細は必ず募集要項をご覧ください。

<https://np-foundation.or.jp/information/000336.html>

<応募・お問合せ先>

応募に関してのお問い合わせは、件名を「じりつチャレンジ基金問い合わせ」として、事務局メールアドレスにお送りください。

- ▼公益財団法人 日本フィランソロピック財団
- ▼E-mail : info@np-foundation.or.jp

イベント情報

こうち災害支援ネットワーク スタートアップシンポジウム



◆日程

2026 年 2 月 12 日（木）15:00～17:00
（18:00～交流会）

◆内容

いつもの活動が“いざ”というときに活きる！つながりを深め、みんなのチカラで被災者を支える

高知県域における災害発生に備え、災害時に支援を求め・むらなく、被災者へ届ける災害支援ネットワークについて、この度、令和 8 年 2 月 12 日（木）に発足を予定しております。

本シンポジウムでは設立を記念して官民連携による被災者支援体制のあり方について考え、平時からの「つながり」を構築していくことを目的に開催します。

◆会場

ちより街テラス 3F ちよテラホール
(高知市知寄町2丁目1-37)



◆参加費

無料

◆対象

NPO、地域団体(子ども食堂等)、社協職員、行政職員、企業、災害支援に関心のある方等

◆お申込み

申込締切: 2026年2月6日(金)

申込フォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/e9eJVSywdBWkh6hf6>

◆主催

高知県

高知県ボランティア・NPOセンター

https://www.pippikochi.or.jp/informations.cgi?new_info_id=2139



<お問合せ>

■高知県社会福祉協議会
高知県ボランティア・NPOセンター

■TEL: 088-850-9100

■FAX: 088-844-3852

■E-mail: kvnc@pippikochi.or.jp

高知大学「地域×国際」セミナー まぜこじや KOCHI

◆日程

2026年2月14日(土) 13:00~17:00
(受付開始 12:30)

◆内容

今年はテーマを「外国ルーツ人口1%からはじめる私たちのマインドチェンジ!」とし定員50名程度とし、参加者同士の交流ネットワーキングをめざしたく、後半バズセッションで締めるプログラム構成です。

地域の国際化に興味・ご関心のある方はぜひご参加ください。

13:00 オープニング

在高知インドネシア人会有志メンバーによるインドネシアの伝統楽器による演奏パフォーマンス

13:40 基調講演

「共生社会の実現に向けた外国人受入れ環境の整備について」

14:40~報告セッション

①高知県に在住する外国ルーツの方々のお困りごと

②外国ルーツ人材の雇用と地域定着

③よさこいのグローバル展開と地域の価値創造

④食×国際=地域の魅力向上

16:10

参加者同士の交流ネットワーキングとバズセッション

◆会場

高知大学朝倉キャンパス 共通教育棟 2号館 3階 231教室(高知市曙町二丁目5-1)

※会場構内には駐車場がありますが、限りがありますので公共交通機関等もご利用ください。

◆参加費

無料

◆定員

50名程度



◆お申込み

2月9日(月)締切 座席に余裕があれば当日参加も可
下記フォームよりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/JrCJxbA8eS?origin=lpLink>

◆主催

高知大学次世代地域創造センター

<お問合せ・お申込み先>

■高知大学次世代地域創造センター

■TEL: 088-844-8293

■E-mail: kt10@kochi-u.ac.jp

NPO パワーアップセミナー

◆日程

①第1回

2026年2月19日(木) 13:30~16:00

②第2回

2026年2月20日(金) 10:00~12:00

④第3回

2026年2月20日(金) 13:30~16:00

◆内容

NPOは、社会のニーズに応じた市民活動や社会課題解決の担い手として、活躍が期待されています。そうした状況の中、組織として自立的・安定的に活動していくには、NPOの特徴を理解するとともに組織をマネジメントしていくことが大切です。

この講座では、NPO、市民活動をイキイキと継続的に運営するために必要なマネジメントの重要なコツを学ぶことを目的に開催します。



①組織理解「NPO の成長過程」

NPO の特徴をふまえ、立ち上げから発展期・安定期・転換期・停滞期などの 節目に団体が取り組むべき大切なことを学びます。

②資金獲得「NPO にとってのお金」

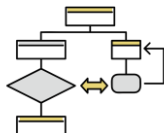
何のための、誰のためのお金なのかを考えるとともに、資金確保について考えます。

③人材仲間「内・外の仲間づくり」

活動の仲間、ファン、サポーターを増やす 取り組みについて学びます。

◆会場

県立ふくし交流プラザ 5F 研修室 D
(高知市朝倉戊 375-1)



◆参加費

1 団体 1,000 円 (全ての回に参加できます)

◆対象

自団体について振り返り、今後の活動について考えたい NPO 法人、NPO、子ども食堂等の役職員、市民活動をしている方。



◆定員

1 回あたり 10 団体

◆お申込み

Google フォームからお申し込みください。(締切 2/9)
<https://forms.gle/oCDJUhgqFS4WZuN9>
申込締切後、支払い方法を記載した参加決定通知メールをお送りします。

会場での支払いも可能です。

※各回定員に達し次第、締切となります。



◆主催

高知県ボランティア・NPO センター

<お問合せ先>

- 高知県ボランティア・NPO センター
- 高知市朝倉戊 375-1
- TEL : 088-850-9100
- FAX : 088-844-3852

地域福祉活動交流会

つながり・きづく・ささえあいの地域へ

◆日程

2026 年 2 月 25 日 (水) 13:00~15:45
(12:30 開場)

◆内容

全国に先行して人口が減少し高齢化が進む本県において、ともに支え合う地域づくりは最も重要な福祉課題です。

こうした中、高知県では住み慣れた地域で安心してその人らしく暮らし続けられるよう地域住民や地域に携わる関係機関等が連携・協働しながら包括的な支援体制の整備が進められています。

そこで、本会では、住民主体の地域づくりについて共通理解を深めるとともに、地域づくりにおける思いの共有やネットワークづくりを進めていくことを目的として、標記交流会を開催いたします。

◆会場

ちより街テラス 3 階 ちよテラホール
(高知市知寄町 2 丁目 1 番 37 号)



◆対象

地域福祉活動に関心のある方であればどなたでも (地域住民、民生委員、ボランティア、NPO スタッフ、あったかふれあいセンタースタッフ、集落活動センタースタッフ、地域の専門職や関係機関の職員、市町村行政職員、市町村社協職員 など)

◆定員

100 名

※会場の都合により、定員となり次第申し込みを締め切ります。

◆お申込み

締切: 2 月 16 日

申込みフォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/LdP9z5MtYL958azs6>



◆主催

高知県社会福祉協議会

<お問合せ先>

- 高知県社会福祉協議会 地域・生活支援課 (定岡、谷口、鈴木)
- 〒780-8567 高知市朝倉戊 375-1 県立ふくし交流プラザ
- TEL : 088-844-9019
- FAX : 088-844-3852
- E-Mail : k-chiiki@pippikochi.or.jp
- https://www.pippikochi.or.jp/informations.cgi?new_info_id=2141

ボランティア募集

高知いのちの電話
ボランティア相談員養成講座生募集

◆研修期間

2026 年 4 月~2027 年 3 月
原則毎土曜日 14:00~16:30

◆内容

死にたいと思うほどの深い悩みや苦しみを言葉に出せる場所が、高知いのちの電話です。

話をするだけで「救われた」と言ってくれる人がいます。けれども、相談員の数がまだまだ足りません。あなたの声の力を貸してください。

◆応募資格

- ①20 歳以上の方。
- ②いのちの電話の趣旨に賛同し、積極的に協力頂ける方。
- ③所定の研修に参加いただける方。

◆定員

30 名

◆受講料

25,000 円
(別途、宿泊研修費用がかかる場合があります)

◆お申込み

締切：2026 年 2 月 15 日（日）
下記書類等を揃え、郵送でお送りください。

①受講申込書

ホームページからダウンロードしていただけます。

②応募動機（600～800 字程度）

③返信用 110 円切手



◆主催

認定 NPO 法人高知いのちの電話協会



<お問合せ>

- 認定 NPO 法人高知いのちの電話協会 事務局
- TEL：088-824-5002
- FAX：088-824-0036
- E-mail：kochi-inochi@shirt.ocn.ne.jp
- https://k-inochi.org/

本格的傾聴ボランティア南国きく会 会員募集



◆日時

2026 年 4 月～2027 年 1 月 第 2 土曜日
9：00～11：30（休憩を含む）
（11：30-13：00 例会）

◆内容

社会が発展し、生活様式が変化を続けている現代社会の中で、様々な問題に囲まれ、あるいは困難に直面して、孤立無援に感じて痛み、悩んでいる方々がいます。高知県中央東においてもそうです。

そのような方々に対して、その方々自身が自己回復力と自己決定力を回復する一助となるように、前に向かって進んで行くことができるように、私達は傾聴という方法によって、ささやかな支援を行っています。

この支援活動は小さな積極的社会的活動であり、私達は人を支えることによって自身が支えられています。

皆さん、南国きく会の会員になって、私達と一緒に活動しましょう。是非参加してください。

活動内容：公的施設等で、あるいは個人宅を訪問して、お話を聴く

活動範囲：高知市 南国市 香南市 香美市

講座内容：傾聴とは、精神障害、パーソナリティ障害、発達障害、ひきこもり、薬物依存、LGBTs、ロールプレイ、私たちの傾聴（2 回、学習材提供は会員）

◆場所

南国市立地域交流センター・ミアーレ
南国市大幡甲 2117（大小学校南側）

◆募集人員

10 名

◆受講料

加入希望者は準会員として会費 3000 円をお願いします。（途中で受講を中止しても会費は返還されません）

◆資格要件

20 歳以上の傾聴に興味関心のある方
ボランティアをしてみたい方



◆お申込み

下記ページから申し込み用紙に記入して南国市社会福祉協議会事務局に提出してください（郵送可）
https://kochi-saposen.net/volinfo/0110496

◆主催

本格的傾聴ボランティア南国きく会

<資料送付・お問合せ先>

【申込書送付先】

- 〒783-0001 南国市日吉町 2-3-28
社会福祉法人 南国市社会福祉協議会
- TEL：088-863-4444

【お問い合わせ先】

- 南国きく会会長 前田
- TEL：090-4506-0874

編集後記

2 月初頭の行事と言ったらやはり節分！家中に豆をまき散らかしても許される日が今年もやってきました。

節分豆を片手に意気揚々、家の中をうろうろします。でも鬼役は特におらず、声を張り上げることもなく、小さな声で外に向かって「鬼は外～」と優しく豆を投げ、「福は内」をする時はいくつかの豆が個包装された袋を、室内にそっと投げます。近所迷惑になってもいいし、部屋の中にあるまま投げたら後片付けが大変ですからね。

果たしてこんな中途半端なやり方で、厄を追いやり福を招けるのか。首を傾げて豆を食るのがわが家の節分です。

～こんなことやってました！～

1月まちづくりトークcafé

鏡川の環境を守りたい！ 水生生物研究会の活動

2026年1月22日（木） 18：30～20：30
高知市市民活動サポートセンター 大会議室

研究会の活動で得た学びや気づきについて、写真や標本を交えてお話しいただきました。

印象に残っているのは、私たちにとって身近な鏡川が、生物多様性に富み、市民の暮らしに寄り添ってきた川だと実感されていることでした。

最後は、いかに活動の魅力を伝えていくか、どんな内容のイベントだったら参加したいか、という話題で参加者とともに盛り上がりました。

また、トークカフェの開催直前に今年度の「生物多様性こうちプラン大賞」に輝く喜ばしいタイミングとも重なりました。今後の活躍が楽しみです。



ゲストスピーカー
小野 暁さん

鏡川水生生物研究会
代表

実際の標本 →



市民と共に防災・減災について考える場の提供事業 その時どう動く？避難行動とトイレのリアル

2025年12月21日（日）9：30～12：30
高知市たかじょう庁舎6階 大会議室



今回は2025年7月に発令された避難指示を元に避難時の正しい行動の取り方を、さんすい防災研究所の山崎水紀夫さんに講演して頂きました。後半では避難所のトイレ問題をテーマに、国際高校の防災サークル「Différent」さんを招き、簡易トイレの組立てや、凝固剤を用いた処理を実技形式で講演して頂きました。参加者同士の軽いグループワークあり、交流ありのあっという間の3時間でした。



公益信託高知市まちづくりファンド 2025年度中間発表会

2026年1月18日（日）13：30～17：00
高知市たかじょう庁舎6階 大会議室



2025年度助成団体が一堂に会し、今の時点での活動経や、今後の予定、まちづくりの効果などを発表して頂きました。その内容を元に、運営委員や他団体の人がふせんにコメントを書き、後半はそのふせんを使って、意見交流会を行いました。どの団体さんも胸を張って自分の活動を発表しており、交流も活発に行われた充実した時間でした。今後のみなさんの活躍も楽しみです。